

選ばれた者にのみ与えられる、
Linuxエキスパートの資格、LPIC。
Linuxによる大規模システムの
構築なら、レベル3 301。

Core 301

LPIC Level

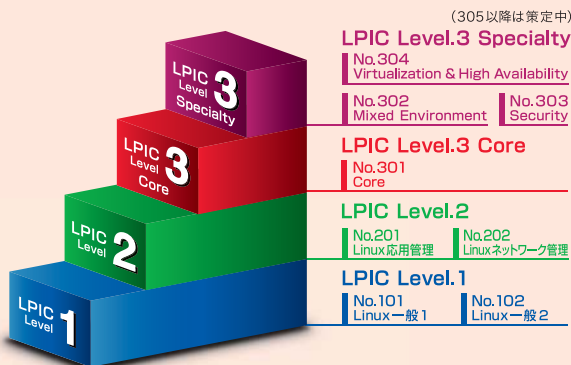
Linuxの高機能化やPCサーバの高性能化により、
エンタープライズレベルのシステムでLinuxが使われることが
非常に多くなっています。そして今、各分野で高い専門技術力を
持ったプロフェッショナルが求められています。

「LPIC Level 3 Core」に認定されると、Linuxの応用的な
システム管理や大規模なエンタープライズシステムの構築、運用、
コンサルティングができるLinuxエキスパートとして認められます。

Linuxを使って、高負荷に耐えうる大規模システムの構築が行えるプロフェッショナルとして認定されます。



1. エンタープライズレベルのシステムを考慮したLinux環境のシステム計画、設計、構築、実装ができる。
2. Linux環境のキャパシティプランニングを行い、リソースの問題のトラブルシューティングができる。



レベルについて —— 3段階のレベルで体系的な知識と、実用的な技術を習得

- LPICにはレベル1、レベル2、レベル3の3つのレベルがあり、上位レベルの認定には下位レベルの認定が必須です。
- レベル1、レベル2の認定を取得するためには、レベル毎に2つの試験の合格が必須です。
- レベル3には「LPIC Level 3 Core」認定と「LPIC Level 3 Specialty」認定があり、「LPIC Level 3 Specialty」に認定されるためには、「LPIC Level 3 Core」の認定が必須です。

Level.3 Core 301 出題範囲

301 Core Exam (301試験)はLinuxとディレクトリによる認証システムの構築およびシステムのキャパシティプランニングについて問われます。

LPIC
Level
3

試験No.301 Core Exam

主題	内容	主題	内容
概念、アーキテクチャおよび設計	<ul style="list-style-type: none"> LDAPの概念とアーキテクチャ ディレクトリ設計 スキーマ 	使用法	<ul style="list-style-type: none"> ディレクトリの検索 LDAPコマンドラインのツール ホワイトページ
インストールおよび開発	<ul style="list-style-type: none"> OpenLDAPのコンパイルとインストール Perl/C++を使ったLDAP向け開発 	統合と移行	<ul style="list-style-type: none"> PAMとNSSのLDAP統合 NISからLDAPへの移行 LDAPと各種UNIXサービスの統合 LDAPとSambaの統合 LDAPとActive Directoryの統合 LDAPと電子メールサービスの統合
設定	<ul style="list-style-type: none"> LDAPにおけるアクセス制御リスト LDAPレプリケーション ディレクトリのセキュリティ LDAPサーバのパフォーマンスチューニング OpenLDAPデーモンの設定 	キャパシティプランニング	<ul style="list-style-type: none"> リソース使用率を測定する リソースの問題のトラブルシューティング 需要を分析する 将来のリソース需要を予測する

出題範囲の詳細と最新情報は <http://www.lpi.or.jp/lpic3/range/> で必ずご確認ください。

受験申込について

■ LPI IDの確認

- ① LPICレベル1、レベル2で既に取得しているLPI IDを使用して下さい。
(ログインすると、受験履歴や認定証送付先などの登録内容の確認が可能)
- ② 受験予約の際はLPI IDの入力が必須。
- ③ テストセンターのウェブサイトでオンライン試験の受験申込。受験日は随時。

■ 受験の申込については、テストセンターにお問い合わせください。

ピアソンVUE <http://www.vue.com/japan/>
TEL:0120-355-173 (受付時間: 祝祭日を除く月曜日～金曜日 9:00～18:00)

プロメトリック <http://www.prometric-jp.com/>
TEL:0120-387-737 (受付時間: 祝祭日を除く月曜日～金曜日 9:00～18:00)

■ 団体受験

団体受験をご希望の際は、LPI-Japan事務局まで直接お問い合わせください。

■ 受験料

301 Core Exam (301試験) 31,500円(消費税込み)

※LPIC-3「Core」認定を取得するためには、有意なLPIC-2に認定されている必要があります。

LPIC認定取得者の特典

1. 認定証授与
2. 認定カード授与
3. LPIC認定取得者用ロゴ
(名刺等に使用することができます)
4. LPIコミュニティへの参加



※Core, Specialtyそれぞれに認定証・認定カードが発行されます。

LPI-Japan発行メールマガジンにご登録ください!

- 「LPI通信」(レベル1例題解説、合格者の声、セミナーご案内など)
- 「LPICレベル2・レベル3を受けてみよう」
(レベル2、レベル3例題解説、合格者の声、セミナーご案内など)
- 「モバイル版メールマガジン」(LPI例題解説、セミナーご案内など)

登録はこちら ➔ <http://www.lpi.or.jp/mail/>



詳しい内容の説明をご希望の方は、下記までお問い合わせ下さい。

特定非営利活動法人 OSS/Linux技術者認定機関
エルピーアイジャパン(LPI-Japan)事務局

Tel:03-3261-3660 Fax:03-3261-3661

<http://www.lpi.or.jp/> E-Mail: info@lpi.or.jp